

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年1月28日

協議会名:横浜市地域公共交通バリア解消促進等事業バス部門協議会

評価対象事業名:地域公共交通バリア解消促進等事業(バリアフリー化設備等整備事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)フジエクスプレス	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	A	計画どおり事業は適切に実施された	A 計画どおり導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	
江ノ島電鉄(株)	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	B	当該事業計画の一部が適切に実施された。	B 計画台数の一部が導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	
小田急バス(株)	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	C	当該事業は実施されなかった。	A 計画どおり導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	地域公共交通確保維持改善事業費補助金においては交付がなかったため当該事業の実施はされなかったが、別事業を活用し、計画どおり導入された。(特記事項)
神奈川中央交通(株)	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	B	当該事業計画の一部が適切に実施された。	B 計画台数の一部が導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	地域公共交通確保維持改善事業費補助金及び別事業を活用し、計画台数の一部が導入された。(特記事項)
川崎鶴見臨港バス(株)	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	A	計画どおり事業は適切に実施された	A 計画どおり導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	
相鉄バス(株)	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	C	当該事業は実施されなかった。	A 計画どおり導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	地域公共交通確保維持改善事業費補助金においては交付がなかったため当該事業の実施はされなかったが、別事業を活用し、計画どおり導入された。(特記事項)
東急バス(株)	ノンステップバスの導入	高齢者や障害者を含めた利用者の移動の円滑化を図るために、事業を計画的に進め、今後も引き続き導入を進めていく。	C	当該事業は実施されなかった。	B 計画台数の一部が導入され、ノンステップバス導入率については、R7年度末目標値の80%を目指して向上が図れた。	地域公共交通確保維持改善事業費補助金においては交付がなかったため当該事業の実施はされなかったが、別事業を活用し、計画台数の一部が導入された。